

令和06年度日進市事務事業評価シート

大事業名		健康づくり事業		コード		01050200-0201	
中事業名		健康づくり事業		計画区分		①	
担当部等		健康こども部		担当課等		健康課	
総合計画		コード	名 称	予算科目		コード	名 称
	基本目標	01	健やかに暮らす		会計	1	一般会計
	基本施策	05	健康づくり		款	04	衛生費
	主要施策	02	家庭や地域における健康づくり活動の推進		項	01	保健衛生費
					目	03	予防費
					大	02	健康づくり事業
					中	01	健康づくり事業
	根拠法令・条例等						
基本計画等		第2次いきいき健康プランにっしん21					

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	「第2次いきいき健康プランにっしん21」に基づき、各種健康増進施策を実施する。また、「いきいき健康プランにっしん21推進委員会」に諮りつつ、計画の進捗管理を行う。さらに、食生活改善推進員や運動普及推進員等に対して、より良い活動ができるための支援を実施する。第2次計画は令和6年度までのため、令和7年度からの次期計画を策定する必要がある。					
対象	市民					
意図（目的）	市民の健康寿命の延伸及びQOLの向上を図る。					
手段	各種健康増進施策の実施、「いきいき健康プランにっしん21推進委員会」の開催、計画の進捗管理、食生活改善推進員や運動普及推進員の養成及び活動支援					

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）			R4予算額	R4決算額	R5予算額	R5決算額	R6予算額	R6決算額	R7予算額
			2, 849	2, 471	2, 812	2, 379	6, 162	5, 522	3, 186
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	35	14	0	0	35	11	0
	一般財源		2, 814	2, 457	2, 812	2, 379	6, 127	5, 511	3, 186
人件費	正規職員	業務量		1. 80 人		1. 74 人		1. 49 人	0. 00 人
		人件費		12, 643. 00		12, 222. 00		10, 466. 00	0. 00
	会計年度任用職員	業務量		0. 00 人		0. 00 人		0. 00 人	0. 00 人
		人件費		0. 00		0. 00		0. 00	0. 00
総事業費（千円）				15, 114		14, 601		15, 988	0

令和06年度日進市事務事業評価シート

○令和 6年度に記載した具体的な改善内容

令和 6年度に 実施する具体的な 改善内容	市民の健康意識が高まるよう、引き続き健康マイレージの周知を行う。また、にっしん体操やヘルピーストレッチの周知啓発等による体を動かす習慣づくりや食生活改善推進員養成講座の実施により食生活・栄養に関する人材育成と啓発活動を継続する。併せて第3次いきいき健康プラン計画に沿った健康づくり事業の推進を行う。
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	にっしん体操やヘルピーストレッチを継続して周知・啓発に努める。また運動普及推進員・食生活改善推進員の育成による地域での健康づくりの推進を行う。また、第3次いきいき健康プラン計画に沿った健康づくり事業の推進を行う。
令和 6年度に 取り組んだこと	食生活改善推進員養成講座を開催し、食生活・栄養に関する人材の育成に努めた。地域での健康づくりにおいては、運動普及推進員・食生活改善推進員の活動支援と合わせて啓発活動を行った。また、第2次健康プランの最終評価を行うとともに、第3次いきいき健康プラン計画を策定した。
成果	第2次健康プランの最終評価を基に第3次健康プランの策定を行った。また、食生活改善推進員養成講座を開催し、栄養・食生活に関する人材の育成を行うとともに、にっしん体操やヘルピーストレッチの普及啓発を行い、市民の健康維持・増進を推進した。
課題	にっしん健康マイレージを活用した健康づくりに取り組む人やにっしん体操スポットなどが横ばいとなっており、現在の普及啓発の継続と合わせ、市民の健康づくりに対する意識をどのように高めていくかが課題となっている。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	B	現状のまま継続	前年度評価結果	B
評価の理由	にっしん体操やヘルピーストレッチの周知・啓発とあわせ、食生活改善推進員の養成及び運動普及推進員や食生活改善推進員の活動支援を継続したことにより、健康を意識した生活や習慣づくりの重要性を周知することができた。また、幅広い世代で気軽に運動に取り組めるよう健康マイレージアプリの周知等を行い、継続的に健康づくりを行えるよう努めた。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 7年度に 実施する具体的な 改善内容		第3次いきいき健康プランにっしん21の計画に沿った健康づくりを進めるため、にっしん体操やヘルピーストレッチの周知啓発を行い、体を動かす習慣づくりをさらに進める。また、運動普及推進員の養成講座を開催し、地域で活動する人材育成と普及啓発を継続する。			
今後の 方向性	成果	○拡充	●維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	○拡大	●維持	○縮小	○皆減
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容		運動普及推進員や食生活改善推進員の育成と活動支援を行うとともに、にっしん体操やヘルピーストレッチの普及啓発を継続し、地域での健康づくりを進めていく。合わせて市民がライフコースを意識した健康づくりを実践できるよう、健康づくり事業を推進していく。			

【アウトプット指標】

指標名	会議・イベント開催数					単位	回
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00

【アウトカム指標】

指標名	市の平均寿命（男性）					単位	歳
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	82.10	83.40	83.40	83.40	83.40	83.40	83.40
式	愛知県市町村別生命表から抜粋 (人口、死亡数、乳児死亡数、出生数を基礎資料としている。) 平均寿命＝0歳の平均余命						
指標の狙い	市民の健康寿命延伸を目指しているため、その基礎となる平均寿命を指標とし、平均寿命を伸ばすことを目標とする。数値は、令和2年（令和5年発表）※性別ごとにデータが示されるため女性より短い男性の平均寿命を採用する。						

令和06年度日進市事務事業評価シート

【アウトプット指標 2】

指標名	にっしん体操スポット数						単位	箇所
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	20.00	31.00	31.00	32.00	33.00	32.00	33.00	

【アウトプット指標 3】

指標名	にっしん健康マイレージの達成者数						単位	人
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	1,000.00	1,238.00	1,238.00	1,387.00	1,387.00	1,388.00	1,400.00	

【アウトカム指標 2】

指標名	健康であると回答した人の割合（市民意識調査）						単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	85.00	81.70	85.00	81.70	85.00	84.20	85.00	
式	日進市市民意識調査（隔年）から抜粋 設問「あなたは、現在のご自身の健康状態をどのように思われますか」							
指標の狙い	計画では市民が健康に生活できることを目標としており、市民が健康を実感していることは、健康づくり事業の成果の表れとなるため、本項目を指標とする。							